

愛媛県今治警察署協議会会議録

(令和4年度第1回)

日時	令和4年6月14日（火）午後1時30分～午後4時30分					
出席者	1 警察署協議会側 会長以下8人 2 警察署側 署長以下11人					
議事概要	1 会長挨拶 (1) 警察活動に対する謝辞 (2) 会議出席に対する謝辞及び積極的な意見発表依頼 2 署長挨拶 (1) 会議開催に当たっての謝辞 (2) 今治警察署管内の事件、事故の発生状況 (3) 諮問に対する答申の依頼 3 業務推進結果、業務推進計画の説明 令和4年1月～令和4年4月までの業務推進結果 令和4年5月～令和4年8月までの業務推進計画 4 諮問及び答申 <table border="1" data-bbox="360 1263 1367 1993"> <thead> <tr> <th data-bbox="360 1263 852 1317">諮問</th> <th data-bbox="852 1263 1367 1317">答申</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="360 1317 852 1993"> 交通事故総量の抑止対策について、 ○ 企業や学校、団体に対する交通安全教室、交通安全講話、FM放送、大型ショッピングモールでの館内放送、広報チラシの掲示等による交通安全啓発活動 ○ 朝夕の交通監視、交通事故に直結する違反に対する交通指導取締り ○ 交通事故抑止に資する交通規制の見直し、交通安全施設の整備 </td> <td data-bbox="852 1317 1367 1993"> 交通事故総量の抑止対策として、 ○ 「大人も手を上げよう運動」の推進方策として学校等と連携して親子一体となった広報啓発活動 ○ 高齢者の交通事故防止対策として高齢者が集まる場所における重点指導の継続実施 ○ 道路の危険個所での見守り活動の推進及び標識標示の点検整備 を効果的に推進していただきたい。 </td> </tr> </tbody> </table>		諮問	答申	交通事故総量の抑止対策について、 ○ 企業や学校、団体に対する交通安全教室、交通安全講話、FM放送、大型ショッピングモールでの館内放送、広報チラシの掲示等による交通安全啓発活動 ○ 朝夕の交通監視、交通事故に直結する違反に対する交通指導取締り ○ 交通事故抑止に資する交通規制の見直し、交通安全施設の整備	交通事故総量の抑止対策として、 ○ 「大人も手を上げよう運動」の推進方策として学校等と連携して親子一体となった広報啓発活動 ○ 高齢者の交通事故防止対策として高齢者が集まる場所における重点指導の継続実施 ○ 道路の危険個所での見守り活動の推進及び標識標示の点検整備 を効果的に推進していただきたい。
諮問	答申					
交通事故総量の抑止対策について、 ○ 企業や学校、団体に対する交通安全教室、交通安全講話、FM放送、大型ショッピングモールでの館内放送、広報チラシの掲示等による交通安全啓発活動 ○ 朝夕の交通監視、交通事故に直結する違反に対する交通指導取締り ○ 交通事故抑止に資する交通規制の見直し、交通安全施設の整備	交通事故総量の抑止対策として、 ○ 「大人も手を上げよう運動」の推進方策として学校等と連携して親子一体となった広報啓発活動 ○ 高齢者の交通事故防止対策として高齢者が集まる場所における重点指導の継続実施 ○ 道路の危険個所での見守り活動の推進及び標識標示の点検整備 を効果的に推進していただきたい。					

等を実施することとしているので御意見をいただきたい。

5 質疑応答、意見要望等

【質疑応答】

(委員)

「まもるナビ」の情報発信は効果的と思われる。最近、ガス会社を名乗るショートメールに対する問い合わせが13件あったと聞いている。また、ガス会社を名乗り自宅内を点検し、料金を請求された事案もあるようであり、こうした注意喚起を「まもるナビ」へ掲載していただくにはどこに依頼すればよいか。

(生活安全課長)。

「まもるナビ」への掲載依頼は今治署生活安全課に連絡していただきたい。このアプリを有効に活用して被害防止に努めてまいりたい。

(署長)

「まもるナビ」は、安心なアプリであり、簡単に情報収集できることから積極的に活用していただきたい。

(委員)

「大人も手をあげよう運動」のパンフレットは、歩行者目線と運転者目線での事故防止が掲載され、良くできている。小学校の参観日等で親子が集まる場所や高齢者が集まる場所で同パンフレットを手渡ししながら広報すれば効果的と思われることから実施してもらいたい。

(交通課長)

親子が集まる場所や高齢者が集まる場所での広報を進めてまいりたい

(署長)

県下署長会議においても大人も手を上げよう運動が議題に上がるなど最重点施策に位置付けられている。私が手を上げて横断歩道を渡ると、私の近くにいた親子連れが手を上げて横断歩道を横断した。このように署員が見本となって、手を上げて横断歩道を横断することを実践して運動を推進してまいりたい。

(委員)

大人も手を上げて横断歩道を渡り、その後、運転者に頭を下げて謝意を示す運動を進めれば、運転者はより一層横断歩道で停車すると思われるので合わせて広報していただきたい。

(交通課長)

一体となった広報について指導してまいりたい。

議
事
概
要

議 事 概 要	<p>(委員) 交通事故に占める高齢者の割合について具体的な数値で説明してもらいたい。</p> <p>(交通課長) 交通事故の発生件数に占める高齢者関与の交通事故の割合は、増加傾向にあり、高齢者事故を減らせば交通事故の総件数の減少につながる。昨日(6/13)現在の交通事故の発生件数を基に説明すると、今治署管内の交通事故(人身)総件数は111件で、そのうち高齢者関与の交通事故は48件と約半数を占、高齢者比率が高くなっている。交通事故により負傷した方は127人で、そのうち高齢者は27人となっている。</p> <p>交通事故に関与した高齢者が今治署管内の交通事故総件数の約半分を占めているのに対して、負傷した方が約4分の1にとどまっていることから、高齢者が交通事故の加害者となっているケースが多いといえる。</p> <p>(署長) 自動車の運転は、認知、判断、動作によって行われるが高齢になるとその判断や動作が遅くなることから交通事故の比率が高くなる。高齢者事故の比率を下げることができれば全体的な交通事故件数を減少させることができる。そこで高齢者に対して運転免許証の自主返納を進めているが、今治署管内では自主返納すれば生活に不便をきたすことから、返納率が低調である。このため市役所などの行政と協力し自主返納しても生活しやすい社会づくりを行い、返納による交通事故減少を推進してまいりたい。</p> <p>(委員) 唐子台団地内でスピードを出して走行する車両が見受けられることから交通監視を行ってもらいたい。</p> <p>(地域課長) 唐子台駐在所員に交通監視を指示する。</p> <p>(委員) 唐子台団地付近では、道路の白線が消えかかっている場所が見受けられることから交通事故防止のために白線を引き直してほしい。</p> <p>(交通課長) 白線の消えかかった場所を交通課に連絡していただければ、交通課員に確認に行かせ対処してまいりたい。</p> <p>(委員) 高齢者事故の多い場所を重点的に取締りや指導を行っていただきたい。また、今治署管内で交通事故の多い場所を教示願いたい。</p>
------------------	--

(交通課長)

今治署管内で人身事故が多い場所は、ドンドビ交差点付近と片山交差点付近である。また、物件事故については、管内のあらゆる場所で発生している。交通事故抑止対策として、重大事故に直結する交通事故を防止するため、今治市役所周辺での歩行者妨害や交差点違反の取締り等を今後も推進することにより、交通事故の防止に努めてまいりたい。

6 視察

会議終了後に、

(1) 機動隊員の装備品

大楯及びヘルメット等の説明、基本動作

(2) 地域課員の装備品

耐刀防護衣、無線機、専用スマートフォン端末等の説明

(3) 今治警察署の留置施設

身体検査要領、看守者の勤務要領、施設内の設備等

を視察した。

会長挨拶



署長挨拶



会議状況



視察状況（機動隊員装着品等）



視察状況（地域課員の装着品等）



視察状況（留置施設）

